

10月は「ピンクリボン月間」 乳がんの早期発見・早期治療が大切です



「ピンクリボン月間」は、乳がんの早期発見・早期治療の大切さを伝える特別な1か月です。この機会に検診やセルフチェックを始めてみませんか？

○乳がんについて

乳がんは、乳房の中にある乳腺にできる腫瘍です。日本人女性の9人に1人は乳がんを発症するといわれており、30歳代から増加し、40歳代後半から60歳代にかけて最も発症しています。

主な症状として、乳房のしこり、乳房のひきつれなどがあります。乳がんの発生には、女性ホルモン(エストロゲン)や遺伝(血縁者に乳がんの方がいる)、生活習慣(飲酒・運動不足・閉経後の肥満)などが関わっていると考えられています。

○乳がんを早期発見するためには

自分の乳房の状態に関心を持つ生活習慣のこと

を「ブレスト・アウェアネス」といいます。次の4つを意識して生活し、健康を守りましょう。

①自分の乳房の状態を知る

入浴や着替えの時、自分の乳房を見て触ってみましょう。入浴の際、石鹸をつけて撫でて洗うのもおすすめです。

②乳房の変化に気をつける

普段の自分の乳房の状態を知ること、初めて変化に気がつくことができます。乳房のしこり、乳房の皮膚のくぼみやひきつれ、乳頭からの分泌物などがいないか確認しましょう。

③変化に気づいたら医師に相談する

しこりやひきつれなどの変化に気がついたら、次の検診を待たずに医療機関を受診しましょう。

④40歳以降は2年に1回、乳がん検診を受ける

乳がん検診は、2年に1回の検診が勧められています。再検査や精密検査等の結果を受け取った際は、必ず検査を受けるようにしましょう。



～令和8年度 個別乳がん検診のお知らせ～

対 象	西暦で偶数年生まれの満40歳以上の女性町民
検診期間	令和9年3月31日まで(検診日については、各医療機関との調整となりますので、医療機関への検診予約時にご確認ください)
検診料金	個人負担2,000円(生活保護受給者および検診日において満70歳以上の方は無料)
検診機関	函館中央病院、函館五稜郭病院、市立函館病院、函館市医師会病院、函館渡辺病院、国立病院機構函館医療センター、北美原クリニック、秋山ウィメンズ・ARTクリニック ※病院への送迎はありません
検査内容	満40歳～満49歳の方：マンモグラフィー2方向撮影 満50歳以上の方：マンモグラフィー1方向撮影
申し込み	受診を希望される方は、乳がん検診受診券を発行しますので、役場保健福祉課保健推進係へお申し込みください。

※子宮がん検診も実施しています。詳しくは、役場保健福祉課保健推進係へお問い合わせください

▼お申し込み・お問い合わせは、役場保健福祉課保健推進係(01372-7-5291)へ。